

# Kirari

## 南の風はあったかい

私たちのまちで見つけた  
あったかい活動やキラリ人<sup>びと</sup>  
をご紹介します。

◆ わたしのまちの <sup>びと</sup>キラリ人

お三の宮地区民生委員児童委員  
協議会 会長

水野 成子さん



参加してくれる  
人の笑顔が励み



地域に関わるようになったきっかけを  
教えてください。

私は小学校のPTA役員を引き受けたのをきっかけに、子ども会や婦人部、民生委員などから声が掛かり、地域に関わるようになりました。もともと人と関わるのが好きなので、子どもを通じた母親のネットワークや町内会の中で新しい友達が増え、地域とのつながりを持てたことが本当に良かったです。

今は、些細なことでもお互いに助け合えるよう、地域の皆さんはもちろんのこと、行政や区社協、ケアプラザなどに様々な地域情報を発信しています。



地域活動をする上で、水野さんが意識  
しているのはどんなことですか。

地域がうまくつながると、活動が広がっていきます。そのために私は積極的に声を掛けて、地域での活動に協力してくれる仲間を増やしています。

活動を始めるときは、スムーズにいかないこともありますが、そんなときに助けてくれる仲間が多くいるのでとてもありがたいです。おかげで活動を続けることができますし、参加してくれる人が笑顔で楽しそうにしていることが一番の励みになっています。

地域の中で役割を持つことで、私も楽しく活動に参加しています！

## お三の宮健康体操会 (お三の宮地区)

地域の皆さんにいつまでも健康で過ごしてほしい…そのためにまずは担い手が元気でなくては！という思いから、3年前に民生委員・児童委員、保健活動推進員、友愛活動推進員を対象とした健康づくりの活動がスタート。毎月1回联合会館に集まり、おしゃべりも交えてゆったりとした雰囲気の中で3B体操やチューブ体操を行っています。

家で一人ではなかなかできない体操も、みんなで一緒にすることで、笑顔で楽しく続けることができます。

「お三の宮健康体操会」は、自身の健康増進と、地域の健康づくりのための一端を担っています。



音楽に合わせて楽しく健康づくり



おもいやりカンパニーの活動に携わったきっかけは何ですか？

以前、介護福祉士の仕事をしていた関係で、中村地域ケアプラザで開催された「ちょこっとボランティア養成講座」の講師を務めたことがあったのですが、たまたま受講者として来ていた津ノ井さん(NPO法人おもいやりカンパニー理事長)たちと知り合いになりました。

その時、津ノ井さんたちが、団体を立ち上げて地域のために活動を始めると知り、私もお手伝いしたいな、と思ったのがきっかけです。そこからずっと一緒に活動をしています。



栗原さんにとって、地域活動の魅力とは何ですか？

地域活動を通じて、色々な世代の人とつながりを持つことです。娘と同世代の方とも活動していますが、家族とは違う刺激をもらえるので楽しいと感じています。

私は、12年程前に東京から引っ越してきたのですが、活動に参加することで新しい友達も多くでき、地域のことを知ることができました。

地域の中で自分の役割があること、また皆さんから頼りにされるのも嬉しいですね。ボランティア活動とは言え責任を持ってやっていますが、自分のペースで無理なく活動することが楽しく続けるコツだと思っています。



わたしのまちの <sup>ひと</sup>キラリ人

NPO 法人おもいやりカンパニー  
活動スタッフ

## 栗原 正子さん



色々な世代の人と  
つながりを持つ

## とも <sup>び</sup> 点し火プロジェクト (中村地区)

ソーラーライト等を利用して、地区内の通学路や主要道路を照らし、夜道でも安心して歩けるようにするため、今年4月から活動を始めた「点し火プロジェクト」。中村町2丁目に拠点を持つNPO法人おもいやりカンパニーが進めています。

「点し火」があることで、学校や塾帰りの子どもたちも安心して帰路につくことができるなど、防犯の効果だけではなく、高齢の方にとっては、足元が明るくなることで、転倒などの思わぬケガを防ぐことにもつながります。

地域の安全安心を守り、地域の皆さんの気持ちを明るくしてくれるイルミネーションとして、今後中村地区全体に広がっていく予定です。



子どもたちも一緒に中村地域ケアプラザで  
ライトの取付けを行いました